

川崎市職員の初任給、昇格、昇給等に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和 7 年 1 1 月 2 8 日

川崎市人事委員会

委員長 加 藤 浩 輝

川崎市人事委員会規則第 2 1 号

川崎市職員の初任給、昇格、昇給等に関する規則の一部を改正する規則

川崎市職員の初任給、昇格、昇給等に関する規則（昭和４６年川崎市人事委員会規則第２０号）の一部を次のように改正する。

別表第１２を次のように改める。

別表第１２（第７条関係）

年齢別最低保障額表

採用年齢	金額
歳	円
１８	１８５，８００
１９	１８９，１００
２０	１９２，４００
２１	１９５，１００
２２	１９９，３００
２３	２０２，７００
２４	２０６，０００
２５	２１１，５００
２６	２１５，１００
２７	２２０，３００
２８	２２３，５００
２９	２２６，８００
３０	２３０，０００
３１	２３３，２００
３２	２３６，４００
３３	２３９，６００
３４	２４４，４００

3 5	2 4 7, 6 0 0
3 6	2 5 0, 8 0 0
3 7	2 5 3, 2 0 0
3 8	2 5 4, 8 0 0
3 9	2 5 5, 6 0 0
4 0	2 5 6, 4 0 0
4 1	2 5 7, 2 0 0
4 2	2 5 8, 0 0 0
4 3	2 5 8, 6 0 0
4 4	2 5 9, 4 0 0
4 5	2 6 0, 2 0 0
4 6	2 6 0, 9 0 0
4 7	2 6 1, 6 0 0
4 8	2 6 2, 4 0 0
4 9	2 6 3, 2 0 0
5 0	2 6 3, 9 0 0
5 1	2 6 4, 6 0 0
5 2	2 6 5, 0 0 0
5 3	2 6 5, 4 0 0
5 4	2 6 5, 8 0 0
5 5 歳以上	2 6 6, 2 0 0

別表第 1 3 第 8 号中

「

7 4
7 5
7 6

7 7
7 7
7 8
7 8
7 9
7 9
8 0
8 0
8 1
8 1
8 2
8 2
8 3
8 3
8 4
8 4
8 5

」

を

「

7 3
7 4
7 4
7 5
7 5
7 6
7 6
7 7
7 7
7 8
7 8
7 9
7 9
8 0
8 0
8 1
8 1
8 2
8 2
8 3

」

に改める。

別表第 1 3 の 2 第 8 号中

「

1 0 5
1 0 6
1 0 7
1 0 8
1 1 0
1 1 2
1 1 4
1 1 6
1 1 8
1 2 0
1 2 2
1 2 4

」

を

「

1 0 6
1 0 8
1 1 0
1 1 2
1 1 4
1 1 6
1 1 8
1 2 0
1 2 2
1 2 4
1 2 5
1 2 5

」

に改める。

附 則

(施行期日等)

- 1 この規則は、公布の日から施行し、改正後の川崎市職員の初任給、昇格、昇給等に関する規則の規定は、令和 7 年 4 月 1 日から適用する。

（経過措置）

- 2 令和7年4月1日からこの規則の施行の日の前日までの間において、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及び昇格、降格、昇給、降給又は復職時等における号給の調整以外の事由によりその受ける号給に異動のあった職員のうち、改正後の規則の規定による号給が改正前の川崎市職員の初任給、昇格、昇給等に関する規則（以下「改正前の規則」という。）の規定による号給に達しない職員の、当該適用又は異動の日における号給については、改正後の規則の規定にかかわらず、改正前の規則の規定による号給とするものとする。
- 3 この規則の施行の日から令和8年3月31日までの間において、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及び昇格、降格、昇給、降給又は復職時等における号給の調整以外の事由によりその受ける号給に異動のあった職員（個別に人事委員会の承認を得て号給を決定することとされている職員を除く。）のうち、前項の規定の適用を受ける職員との均衡上必要があると認められる職員の、当該適用又は異動の日における号給については、同項の規定の適用を受ける職員との均衡を考慮して必要な調整を行うことができる。